

一般社団法人PMI日本支部 主催

## PMI日本フォーラム2018のご案内

今年も7月14日、15日の両日にわたり「PMI日本フォーラム2018」を開催する運びとなりました。これもひとえに会員各位、法人スポンサー、アカデミックスポンサーならびにフォーラム・スポンサーの皆さま、日ごろPMI日本支部の活動にご賛同いただいている関係諸機関の皆さまのご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

また、今年PMI日本支部創立20周年の記念すべき年になります。この20周年に当たって特別プロジェクトを立ち上げ、様々な記念事業を実施してまいります。今年の日本フォーラムの講演も、10月に開催されるFesta2018と共通テーマで統一し、この20周年を支部会員の皆さまにとって有意義なものとし、次の10周年に向けた発展のジャンピングボードとなるようにしたいと思っております。

さて、2018年は韓国平昌冬季オリンピックで長野オリンピック以来のメダル数を獲得し、日本選手の活躍と、選手層の厚みをもたらした関係者の長年にわたる努力に、感銘を受けました。一方、国際環境は冷戦終結後最も高い緊張に直面しております。特に私たちが暮らしている東アジアはかつてない危機を迎えております。また、経済の世界でも、リーマンショック以来の超金融緩和から、徐々に利上げがされており、経済も新たな転換点を迎えるようとしています。

経済活動を支える技術革新は、IoT、ビッグデータ、AIが三位一体になってますますそのスピードを上げ、Industry 4.0、中国製造2025など、各国で様々な名前でも呼ばれる第四次産業革命に本格的に突入しようとしています。人間の仕事はますますコンピュータやロボットに置き換えられ、人間と機械との住み分けが問われる時代に向かっていきます。実際に、技術がこのまま進展すると、どのような仕事が機械に奪われ、どのような仕事が人間に残されるか、という選択も現実になりつつあります。そのような中で、創造とマネジメントは人間に残された核となる仕事と予想されます。

一方、米国では一昨年、連邦政府の政策をプログラムマネジメントとして捉え、そのための組織・キャリア形成を推進する法案が、上下両院の可決とオバマ前大統領の署名をもって成立しました。米国では既に連邦政府レベルプログラムマネジメントへの取り組みがされています。他方日本では、2020年の東京オリンピックに向けた大規模で複雑なプロジェクトが進行中ですが、そこではますます組織的・体系的・効率的に目標を達成する取り組みが求められております。戦略的目標実現を追い続ける枠組みが切望されています。

このような流れの中で、PMI本部は、急速にコンテンツを整備しています。昨年はPMBOK®ガイド第6版が出版され、日本語版も2月には出荷されました。日本支部ではPMI本部が提供する最新の資産を、会員の皆さまにより早くより広く共有していただくため、タイムリーな翻訳、出版、WEBへの掲載、セミナーの開催を行ってまいります。

今年の日本フォーラムのテーマは「新しい潮流へのチャレンジー境界を越えて」です。今まさに私たちが直面している新たな潮流に対し、様々な境界の壁を破ってその潮流の先頭を走れるよう、ノウハウ、フレームワークや手法を提供する使命を、PMI日本支部は負っていると思っております。今年もこのテーマについて数々の示唆をいただける方々を講師として招請いたしました。

最後に、PMI日本支部を含むPMIの活動は全てがボランティアに支えられております。会員ならびに関係各位の一方ならぬ献身に対し重ねて心より感謝いたします。PMI日本支部の活動にご理解と引き続きご支援を賜るようお願い申し上げます。

### 参加費 (税込)

参加要項		参加費			
		PMI日本支部 会員	法人 スポンサー	一般	
セッション	早割り料金	1日参加	17,000円	19,000円	29,000円
		両日参加	24,000円	28,000円	46,000円
	通常料金	1日参加	18,000円	20,000円	30,000円
		両日参加	26,000円	30,000円	48,000円
初日交流会		3,000円	3,000円	3,000円	

申込みに関するお問合せはPMI日本フォーラム受付窓口へ

問合せ先: [forum-2018@pmi-japan.org](mailto:forum-2018@pmi-japan.org)

フォーラム受講申し込みはPMI日本フォーラム2018公式サイトから

(日本語) <https://www.pmi-japanforum.org/pmij2/forum-2018/index.html>

(英語) <https://www.pmi-japanforum.org/pmij2/forum-2018/e/index.html>

# 新しい潮流への チャレンジ ー境界を越えてー

■開催日 2018年7月14日(土)~15日(日)

受付開始 9:30 ~ (14, 15日)

講演 10:00 ~ 18:15 (14日)

10:00 ~ 18:00 (15日)

交流会 18:30 ~ 20:30 (14日のみ)

※交流会は、PMという同じテーマを抱えた者同士が語り合うことでさまざまなヒントを得ることを目的としています。初めての方も、ぜひご参加ください。

- 講演会場 **学術総合センター**
- 交流会会場 **如水会館** (学術総合センター隣接)
- 同時中継 **基調・招待講演の全セッションを全国に同時中継**



学術総合センター 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 03-4212-6321  
東京メトロ半蔵門線/都営地下鉄三田線・新宿線「神保町」A6, 8, 9出口  
東京メトロ東西線「竹橋」1b出口

- 支部会員の方はお得な支部会員料金でご参加いただけます。この機会に支部への入会をご検討ください。
- 早期申し込み割引制度  
2018年6月15日(金)までに参加費お支払い完了の場合に、割引の料金で参加できます。
- 参加費お支払い後のキャンセルはお受けできません。確実に参加いただけることを確認の上お申し込みください。
- お申し込みより10営業日までにお支払い未完の場合、断りなくお申し込みを取り消させていただく場合があります。
- PDU取得(受講証明)は、タレント・トライアングルの各領域でPDUが取得できます。公式サイト「参加要項」をご参照ください。
- 同時中継での参加も会場に参加された場合と同じPDU受講証明書を発行します。
- ご注意  
①申し込みは1日単位です。半日単位や1講座のみの申込みはできません。  
②1日目: 13時30分~18時15分、2日目: 10時00分~18時00分は複数トラック方式のプログラムです。  
受講申込みの際、参加を希望する講演を各時間ごとに選択してください。

プログラム構成  
7月14日(土)

PMI日本フォーラム2018

トラック	【メイントラック】	【併設トラック】										
	招待	PFM/PGM/PMO	ソーシャル	PMBOK®/事例・手法	グローバル	アカデミック						
9:30 ~		受付開始 (9:30 ~)										
10:00 ~ 10:10	奥澤 薫 PMI日本支部 会長											
10:10 ~ 11:10 (60min)	Mark A. Langley President and CEO, PMI 「The Future of Project Management」	同時中継	同時中継	同時中継	同時中継							
11:10 ~ 11:20		休憩 (10分)										
11:20 ~ 12:20 (60min)	神庭弘年 Region 9 Mentor 「破壊的イノベーションとPMIロールの変化」	同時中継	同時中継	同時中継	同時中継							
12:20 ~ 13:30		昼 休 み (70分)			ランチ セッション (40分)	ランチ セッション (40分)						
13:30 ~ 14:30 (60min)	笹谷秀光 伊藤藤園 顧問 「ESG時代におけるSDGs活用による新たな競争戦略」	A-1 中級	林 宏典・遠山文規 PFM/PGM研究会 「努力を成果に：ポートフォリオマネジメント実践上の意義と課題」	B-1 基本	鈴木安而 標準推進委員会 「PMBOK®ガイド第6版の特徴と正誤表」	C-1 基本	D-1	板倉美和 日本アイ・ビー・エム 「山口大学を訪問して～10年にわたる実践教育の構成と成果について～」 三枝省三 就実大学 教授 伊熊 昭等 就実大学 特別講師 「地域活性化へのPBLの展開」	E-1			
14:30 ~ 14:45		休憩 (15分)										
14:45 ~ 15:45 (60min)	清水久三子 AND create 代表取締役 「人生100年時代に求められる学びかとは？」	M-4	佐藤秀幸 PFM/PGM研究会 「これからの業務改革プロマネに求められる行動とは～流通業のシステム構築事例を通じたプログラムマネジメント実践のツボ～」	A-2 中級	佐分利淳雄・稲葉涼太 ソーシャルPM研究会 「キッズPMクラブは何処に行く？」	B-2 基本	三好 元 PMBOK®セミナープログラム 「PMBOK®ガイド第6版改訂のポイント (PMBOK®セミナープログラム副読本開発)」	C-2 基本	Diepак M. Kasi Rawsome Life 「The Power of Vision」	D-2	伊藤光雅 サレジオ工業高等専門学校 准教授 「サレジオ高専でのプロジェクト活動を通じたグローバル人材育成教育」	E-2
15:45 ~ 16:00		休憩 (15分)										
16:00 ~ 17:00 (60min)	太田裕彦 豊田市長 「持続可能な都市を目指す豊田市の取組み」	M-5	河村智行 PMO研究会 「ポートフォリオ分析：プロジェクト情報、統計解析を適用して強み・弱みの特定」	A-3 上級	平井 均・高橋正憲 ソーシャルPM研究会 「ソーシャルPM手法によるCSV (共有価値の創造) 実現に向けて」	B-3 中級	野口啓一郎・三浦利義 PMツール研究会 「Evolutional Mutual Appreciation Happinessを実現する 教訓・レポジトリツール」	C-3 中級	Alex Urbano President, PMI Sao Paulo Chapter, Brazil Rodrigo Silva Program Director, PMI Sao Paulo Chapter, Brazil 「How to expand your chapter through a governance model to create branches」	D-3	大塚毅彦 明石工業高等専門学校 教授 「地域との共創によるPBLとグローバル事業一自律・協働・創造性の発展と展開」	E-3
17:00 ~ 17:15		休憩 (15分)										
17:15 ~ 18:15 (60min)	森 正弥 天栄 執行役員兼 天栄技術研究所 代表 「個別化」時代に向けた天栄技術研究所の挑戦」	M-6	佐藤美一 PMO研究会 「日本PMOの違いと、PMOの変遷について」	A-4 中級	武内克則・金田芳博 中部ブランチャ 地域ソーシャルマネジメント研究会 「子供のあわせにつなげるプロジェクトマネジメント」	B-4 中級	鬼東孝則 セミナープログラム 「実践ステークホルダーマネジメント (即効ワザ編)」	C-4 基本	Wagner Maxen Principal Advisor, United Nations Office for Project Services 「Does your project management methodology make sense to your organisation?」	D-4	小出直史 国立研究開発法人理化学研究所 「再生医療を取り巻く諸課題と課題解決のための共創戦略」	E-4
18:15 ~ 18:30		移 動 (15分)										
18:30 ~ 20:30		ネットワークング (120分)										

7月15日(日)

トラック	【メイントラック】	【併設トラック】										
	招待	EVM/OPM/リスク	PM一般	事例・手法/PM一般	事例・手法	アカデミック/人材育成						
9:30 ~		受付開始 (9:30 ~)										
10:00 ~ 11:00 (60min)	鈴鹿久美子 InStyle 代表取締役 「会う人すべてがあなたのファンになる「一流の魅せ方」」	M-7	泉澤聖一 IPPM研究会 「EVMとESに適用する統計的分析法と、その戦略的活用」	F-1 中級	富田 寛 法人スポンサー・PMコミュニティSG 「PMコミュニティがPMを育てる～惹かれるPMコミュニティのつくりかた～」	H-1 基本	河南美章・河野竹敏 ステークホルダー研究会 「アジャイル型プロジェクトにおけるステークホルダー・マネジメント・ツールと技法」	J-1 中級	白石英才 札幌学院大学 教授 櫻澤智志 札幌学院大学 非常勤講師 「教養科目群におけるプロジェクトマネジメント教育導入の試み」 久保裕史 千葉工業大学 教授 「ソサエティ5.0時代の戦略、イノベーションとプロジェクトマネジメント」	E-5		
11:00 ~ 11:15		休憩 (15分)										
11:15 ~ 12:15 (60min)	白坂成功 慶応義塾大学大学院 SDM研究科 教授 「VUCA時代のマネジメント方法論」	M-8	神野和司 関西ブランチャ PMO研究会 「気付きと刺激を与えるEVMの新しい活用提案」	F-2 基本	木村良一 法人スポンサー・ケースメソッドSG 「考えるPMの育て方～ケースメソッドによる新しいアプローチ～」	G-2 基本	水南浩司・松本秀夫 地域サービス委員会 「地域コミュニティでの活性化事例」	H-2 中級	川端光義 ㈱アジャイルウェア 代表取締役CEO 長沢智治 ㈱アジャイルウェア 顧問 「現場にあったプロジェクトマネジメントを探索する。ウォーターフォール or アジャイル」	J-2 中級	井上雅裕 芝浦工業大学 教授 丸山智子 愛媛大学 専任講師 除村健俊 芝浦工業大学 特任教授 「産から学への転身について準備の道程～受け入れ大学の立場から、挑戦者の立場から～」	E-6
12:15 ~ 13:15		昼 休 み (60分)										
13:15 ~ 14:15 (60min)	Stephen Townsend PMI Director for Network Programs 「Perspectives on Organizational Agility」	M-9	河ヶ谷健一・田島彰二 組織的プロジェクトマネジメント研究会 「変化に強い「アジャイルな組織」になるためのOPM活用」	F-3 中級	末田壮史 細訳・出版研究会 「知識継承を通してPMI標準の内容を正しく伝える」	G-3 基本	塩田宏治・山口雅和 関西ブランチャ IT上流工程研究会 「ビジネス-ITプロバイダーの橋渡しをする新たなプログラム/プロジェクト・マネジャーの期待と役割」	H-3 中級	谷 徹也 ビジネスアナリシス研究会 「The PMI Guide to Business Analysis」 概略と実務ガイドにおけるスコープモデル技法」	J-3 基本	前田和哉 ㈱トレードクリエイティブ 事業部長 「組織として価値のある教訓を残していくのは何故か? (教育事業者且つ管理者の視点から)」	K-1 基本
14:15 ~ 14:30		休憩 (15分)										
14:30 ~ 15:30 (60min)	白井和康 ビジネスイノベーションハブ㈱ 代表取締役 「ジョブ理論によるイノベーションプロセス-予測可能、再現可能、持続可能、拡大可能なイノベーションプロジェクトの推進」	M-10	池田修一・堀尾洋人 組織的プロジェクトマネジメント研究会 「組織におけるチェンジマネジメントの実現」	F-4 中級	山中良文 プロジェクトマネジメント研究会 「ガバナンスとは何か、何のためのガバナンスか」	G-4 中級	橋本欽司 関西ブランチャ PM実践研究会 「関西ブランチャ教育プログラムの実践報告」	H-4 中級	大井 悠 ㈱エル・ディー・エス シニアコンサルタント 「アジャイルプロジェクトにおけるビジネスアナリシスの在り方」	J-4 基本	Gary M Nelson・伊藤 衛 教育国際化委員会 「子どもでもPMになれる！」	K-2 中級
15:30 ~ 15:45		休憩 (15分)										
15:45 ~ 16:45 (60min)	井之上 喬 井之上パブリックリレーションズ 代表取締役会長兼CEO 「ステークホルダーマネジメントを成功に導く、プロジェクトマネージャーに求められるパブリック・リレーションズとは？」	M-11	梅津 崇・芳賀和郎 リスクマネジメント研究会 「PMBOK®第6版でリスク・マネジメントはどう変わるのか～そしてその先へ～」	F-5 中級	飯村北海・井芹 薫 アジャイルPM研究会 「[2018年アジャイルプロジェクトマネジメント意識調査結果と提言]」	G-5 中級	金子啓一郎・中村亜子 PMタレントコンピテンシー研究会 「PMコンピテンシーは伸ばせる！～実企業での事例を含む効果的手法の紹介～」	H-5 中級	濱口 要 ㈱アイ・ティ・イノベーション コンサルタント 「QCDを超えたプロジェクトの真の成功をめざして」	J-5 中級	十返文子・加藤裕哉 PM教育研究会 「Learn by Teaching～教えることを通して学ぶことがある～」	K-3 基本
16:45 ~ 17:00		休憩 (15分)										
17:00 ~ 18:00 (60min)	田中 淳 ㈱日経BP 日経 xTECH / 日経コンピュータ シニアエディター 「なぜプロジェクトは失敗するのか?、調査結果に見る1700プロジェクトの真実」	M-12	浦 圭介 リスクマネジメント研究会 「形骸化しないリスク・マネジメント～現場で使える7つの勘所～」	F-6 中級	関口匡隆・渡会 健 アジャイルPM研究会 「[Agile Practice Guide]の概要紹介と、PMI-ACPの日本語受検開始について」	G-6 中級	渡辺敏之 PMタレントコンピテンシー研究会 「「こうすれば役に立つコンピテンシー」- フレームワーク～PMコンピテンシー開発フレームワーク (PMCDF) 第3版概要～」	H-6 中級	宮原勲治・澤 伸夫 関西ブランチャ 医療PM研究会 「新しい医療プロジェクトの展開領域」	J-6 中級	片川伸行・鈴木朋美 法人スポンサー・人材育成SG 「人を動かせる」プロジェクト・マネジャーの育成に向けて」	K-4 中級

□: 上級、□: 中級、□: 基本 (講演者による設定)